

2017 函館マラソン大会へのご要望と回答

| | 自由記載内容 | 改善策等 |
|---------|--|---|
| 制限時間 | <ul style="list-style-type: none"> フルは時間が短くて余裕がない。 6時間にしてほしい。せめてあと30分延ばしてほしい。 エイドや景色を楽しめない。 | <p>市民生活への影響もあり、すぐに制限時間を6時間にできる状況にはありませんが、交通渋滞などを可能な限り抑制していくことで実績を重ね、少しずつ制限時間延長に向けた環境を整えてまいります。</p> <p>現在のところは「日本一過酷なファンラン」ということでご理解のほどよろしくお願いたします。</p> |
| | スタートに10分かかると、第1関門の制限時間を延ばしてほしい。 | <p>2017大会では、種目別に10分の時差スタートを導入します。</p> <p>スタートがスムーズになり走りやすくなりますので、ご理解いただければと思います。</p> <p>なお2016大会は、スタートから全員が出走するまでの所要時間は6分13秒でした。</p> |
| | ハーフは緩すぎ。 | 完走率の高いハーフマラソンということで、ご理解願います。 |
| エントリー | フルのエントリーも郵便振替でできるようにしてほしい。 | <p>フルはエントリー開始から数日で定員に達することが見込まれる中、郵便振替ではその性質上、リアルタイムでの受付管理をすることができないことから、主には締切管理の兼ね合いからネットエントリーのみとさせていただきますので、ご理解願います。</p> <p>なお、ネットでのエントリーが難しいお客様には、お手数をおかけしますが2017大会から導入するご家族エントリー・友達エントリー等をご活用いただき、お申込みくださいますようお願いいたします。</p> |
| | 家族エントリー・友達エントリーができない。 | 対応いたします。 |
| | 深夜にエントリー開始するのをやめてほしい。 | 2017大会は2月13日の「午後9時」からのエントリー開始とさせていただきます。 |
| | 陸連登録のエントリーが分かりにくい。申請中だったのに一般ランナーと同じ扱いになった。 | エントリー番号に陸連登録者の番号も増やし、はっきりと区別します。 |
| スタート | 開始をもっと早くしてほしい。帰る時間があるから。 | アンケートなどの結果を踏まえ、一番ニーズの高い時間帯にさせていただきましたので、ご理解いただければと思います。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 開始をもっと遅くしてほしい。 ホテルの朝食時間が遅いから。 市電等の公共交通機関が混みすぎて競技場にたどり着くのに時間がかかるから。 | <p>朝食時間については、ランナーの皆様向けに早めの時間に提供いただけるよう、ホテルや旅館の組合等に要請いたします。</p> <p>公共交通機関については、市電の朝7時台の増便、函館バスの函館駅前・松風町付近の案内充実などを行います。</p> |
| | 開始式やスタート時のアナウンスが聞こえない。 | 音響設備を改善します。 |
| | 同時スタートをやめてほしい。 | 種目別に10分の時差スタートを実施します。 |
| | 段取りが悪い。誘導する係員がいない。整列させたのに、走り出しはメチャクチャ。 | スタートの混乱防止と公平性の確保に向けて、各種の改善策を導入します。 |
| 沿道の応援 | 悪天候のためか、少なかった。声援やエイドが静かだった。 | 市民が応援しやすい環境を整えるため応援マップ等を作成し、コースのどのポイントでも活気ある声援をお届けできる大会となるよう努めます。 |
| | 宿泊したホテル関係者から応援がなかった。 | 宿泊施設がランナーの皆様にとって心地良い空間となるよう、ホテルや旅館の組合等に皆様からお寄せいただいた声をお伝えいたします。 |
| | 私設エイドがあると良い。 | 私設エイドが有名な「青梅マラソン」の開催状況を調査する予定です。 |
| | たばこの煙が気になる。 | そのようなことがないように広報を強化し、ランナーの皆様気持ち良く走っていただけるよう努めます。 |
| コースの幅員の | <ul style="list-style-type: none"> フルとハーフ共用コースが狭い。 フルのランナーとハーフのランナーが衝突しそうな場面が度々あった。 スタート直後～5kmが狭い。 | 時差スタートの実施により緩和されるものと考えております。 |
| | 漁火通が狭い。 | 漁火通の全車線使用を予定しております。2017大会では「狭い」が大幅に緩和される見込みです。 |
| | 空港付近が狭い。 | 現状で最大限の幅員を使用しており、難しいことをご理解いただければと思います。 |
| 高低差 | <ul style="list-style-type: none"> ともえ大橋の高低差と風の強さがきつい。 金森の石畳、七財橋がきつい。 後半のアップダウンが多すぎ。 | <p>フルは「日本一過酷なファンラン」をコンセプトとしており、たしかにキツイコースとなっておりますが、本大会の特徴のひとつとして楽しんでいただきたいと考えています。</p> <p>なお、ランネットのアンケートでは93%の方々から「工夫をこらしたコース」との評価をいただきました。「辛いが楽しい」、「クセになりそう」などの意見もいただいております。</p> |
| | フルとハーフで差がありすぎる。ハーフは物足りない。 | ハーフは「競技性を重視」した記録を出しやすい(フラットで走りやすい)コースとなっております。 |

| | 自由記載内容 | 改善策等 |
|-------|--|---|
| トイレ | トイレの表示が分かりにくい。 | 強風により看板類を設置できなかったことが原因です。強風対策を施し、看板類の設置を徹底いたします。 |
| | トイレが少ない。仮設トイレを増やしてほしい。外で用を足す人が沢山いて最悪だった。 | 仮設トイレの数を抜本的に増やします！ |
| | コースとトイレの距離がありすぎる。 | 既存の公衆トイレを活用した箇所については、場所によっては遠いところもあり、ご不便をおかけいたしました。トイレの数を抜本的に増やし、適切に対応いたします。 |
| | 事前にパンフレット等に設置箇所と個数を載せてほしい。 | 対応いたします。 |
| 救護体制 | 救護所の場所が分かりにくい。 | 強風により看板類を設置できなかったため、強風対策を施し、看板類の設置を徹底いたします。 |
| | エイドに冷却スプレーを置いてほしかった。 | スプレーは救護所に設置するほか、メディカルバイク隊等のコース上スタッフに携行させます。 |
| | スプレーが目にしみる。くさい。 | スプレー塗布時の注意点について、マニュアル等で周知徹底いたします(なお、エアサロンパスのほか、コールドスプレーの併用も検討しております)。 |
| | 救護の対応が遅い。 ・救護必要者に気づけないメディカルランナーが多かった。 ・雑談をしていたり、立っているだけの人が多かった。 ・ゴール付近に車いすや担架がない。 | レース中のランナーの見守り方法や要救護者への対応方法については、マニュアルを精緻化し、周知徹底いたします。また、スタート・フィニッシュ救護所のオペレーションについても見直します。 |
| エイド運営 | フードの量が少なすぎ。数量限定のものはほとんどの人が食べられなかった。 | 提供量を増やします！ |
| | フードの後にドリンクを置くべき。 | 提供順を変更いたします。 |
| | スポーツドリンクが少ない。 | コース上の全エイドステーションでスポーツドリンクを提供する予定です。(ただし、多くのランナーが一気に集中する第1エイドについては、安全な提供方法が確立できない場合は水のみといたします。) |
| | フル・ハーフ共用のエイドは取りにくい。 | 時差スタートの実施により一定の緩和がなされるものと考えています。 |
| | テーブルの間隔が狭く、数も少ない。 | テーブルの間隔を広げ、提供品の取りにくさやランナー同士が衝突する危険等を解消します。 |
| | フードが緑の島に集中しすぎ。 | フードを置くエイドを分散します。 |
| | 1カップに対する水の量が多く、飲みにくかった。水ずらないエイドがあった。 | 強風でカップが倒れてしまうため、1杯あたりの水の量を増やして対応したところ、結果として途中で足りなくなるという状況になりました。ランナーの皆様には大変ご迷惑をおかけいたしましたこととお詫び申し上げます。水の補給ラインを複数確保するなど給水所の体制を万全にします。 |
| | 羊羹をお土産にしたかった。 | (エイドステーションでの特製パッケージ羊羹のお土産が欲しい…の意と解しますが、)提供企業様と相談させていただきます。 |
| 荷物預かり | 預けた荷物が雨ざらしになっていた。 | ボックスカバーをかけるなど、雨天対策を施します。 |
| | 荷物袋が小さかった。 | 2017大会の荷物袋は一回り大きなものにします。 |
| | 荷物預かりの場所が分かりにくい。 | 強風により看板類の設置ができなかったため、強風対策を施し、看板類の設置を徹底いたします。 |
| | 有料で預かることができると明記してほしい。 | 対応いたします。 |
| | 貴重品を預かってほしい。 | 荷物預かりを担当する事業者の側で対応を検討中です。可能となれば、公式サイト等を通じてお知らせいたします。 |
| | セキュリティが心配。誰でも自由に預けたり取ったりできる。ナンバーカードとしっかり照合しておらず、チェック体制が甘い。 | 混雑を防ぐため、手荷物預かり・引き取りのいずれもセルフとしましたが、2017大会では引き取りの際はカウンターでお渡しいたします。 |

| | 自由記載内容 | 改善策等 |
|---------------|--|---|
| おもてなし イベント | ふるまいの数が少ない。並んでも貰えなかった。仕込み時間が長い。ハーフの早くゴールした人たちに食べられてしまう。 | 参加者全員に行きわたる数量を用意します(フード提供にあたっては、ゼッケンへのスタンプ押印等で公平性を確保する予定です)。 複数種類ある名産フードの中から好きな物を一品選んでいただくこととし、ランナーの皆様にご提供できるようにします。 |
| | 椅子やテーブルがほしかった。また、ゴミ箱も少なかった。 | 設置する準備をしておりましたが、強風のため断念した経過があります。我々としても残念でした。 |
| | 無料なのか有料なのかよく分からなかった。 誘導や案内をする人がいなかったため、混乱した。 | 今回は案内・誘導体制を万全にいたします。 |
| 参加料 | 参加料が違うのだから、フル・ハーフで記念品に差をつけてほしい。 | フルとハーフの参加料の違いは、大会開催にかかる運営経費(交通整理や警備費など。コースがハーフの倍となるフルは、基本的にこうした運営経費も倍増します。)の差によるところが大きいことから、記念品に差をつけるのは妥当ではないと考えています。 ご参加いただく皆様に喜んでいただけるよう、現在、記念品の選定に大いに悩んでおります…。 |
| | ・参加記念品はなくても良い。フードも少なくして参加料を安くしてほしい。 ・記念品よりもエイドの食べ物を充実させてほしい。 | 参加記念品については、毎年好評をいただいております。楽しみにしているランナーの方が大勢いらっしゃいますので、ご理解のほどよろしくお願いたします。 なお、ほとんどのフードにつきましては、地域の企業や団体からのご厚意を得てご協賛いただいたものですので、函館マラソンでは特色あるフードを提供すること、ご参加いただく皆様から頂戴する参加料に関連性はほとんどありません。(今後、新たなフードメニューが加わっていくよう頑張ります。) |
| | 完走メダルがないのに高すぎる。 | 街なかを走るマラソンのため、交通規制等に多くの費用を要します。 そうした中、現状ではギリギリの費用で大会運営をしておりますので、ご理解願います(現状の大会運営状況からすると、完走メダルを出す、イコール皆様から頂戴する参加料もアップ…となってしまいます)。 |
| 公式サイト | 当日の大会開催の有無をアップしてほしかった。 | 当日の荒天対応に追われた結果、情報提供漏れが生じてしまいました。ランナーの皆さまには大変ご不便をおかけいたしました。 今後はこのようなことがないように、情報提供の万全を尽くします。 |
| | コース紹介の動画をアップしてほしい。 | 対応いたします。 |
| | SNSとのリンクや、いいね！ボタンがあると良かった。 | この1月からフェイスブックはじめました！ |
| | 分かりやすい会場案内図(荷物預かり場所、スタートの並び方、更衣室等)があるとよい。 コースの細かい情報や会場までの詳しいアクセス情報がほしい。 | プログラムには掲載していますが、公式サイトでの情報提供も検討させていただきます。 |
| その他 | キロ表示や案内表示が少なかった。 | この件、本当に多くの方からご指摘をいただきました。1キロ毎に設置するキロメートル表示板をはじめその他の看板もピカピカに輝く新品を用意しておりましたが、当日は強風による風倒の危険性がありましたので、やむを得ずほとんどの看板を文字通り「横倒し」にして安全確保を最優先させました。 2017大会では風対策を施し、看板類の設置を徹底いたします。 |
| | 完走証が雨に濡れてグシャグシャになった。袋やクリアファイルがほしい。 | クリアファイルをお渡しいたします。 |
| | ゴール後に水だけでなく、バナナ・おにぎり・スポーツドリンク等がほしい。 | ゴール後のふるまいをお楽しみいただければ幸いです。 なお、スポーツドリンクについては、競技場の芝生への悪影響があり提供できませんので、ご理解願います。 |
| | コースの折返しが多すぎ。 | 函館市の市街地形状から、どうしても折返しが多くなってしまふことをご理解いただければと思います。 ただ、折返しが多いことで、「仲間同士のエール交換が複数回できて良い」という意見も多くいただいておりますので、本大会の特徴の一つとして楽しんでいただきたいと思いますと考えております。 なお繰り返しになりますが、ランネットのアンケートでは93%の方々から「工夫をこらした良いコース」との評価をいただきました。 |
| | ゴール後の駅やホテルへ向かう交通手段が分かりにくく不便。 | 競技後の帰路の案内表示や、誘導を強化いたします。プログラムに案内を記載する等の手段も検討しております。 |